

島本町教育委員会 会議録（令和4年第11回 定例会）

日 時	令和4年10月17日（月） 午前9時30分 ～ 午前9時52分
場 所	島本町役場3階 委員会室
出 席 者	中村りか教育長、西尾一実教育委員、細見知子教育委員 （教育こども部）岡本泰三部長、安藤鎌吾次長兼生涯学習課長兼体育館長、 南田篤志次長兼子育て支援課長
委 員 及 び 事 務 局 職 員	（教育総務課）廣井信弥課長、上月健史参事、佐々木桃果 （教育推進課）佐々木淳平課長、森悠介参事、吉田裕亮参事 （子育て支援課） （生涯学習課）
欠 席 者	高岡理恵教育委員、丸野亨教育委員
委 員	
議 題 及 び 議 事 の 趣 旨	第12号報告 令和4年度「全国学力・学習状況調査結果」の公表について 第13号報告 令和4年度小学生すくすくウォッチ（5・6年生）の結果について 第28号議案 島本町子ども・子育て会議委員の委嘱について
議 決 事 項	第28号議案
教 育 長 の 報 告 の 要 旨	別紙議事録のとおり
そ の 他	傍聴者1名

教育長

本日、高岡教育委員及び丸野教育委員から、島本町教育委員会会議規則第3条第3項の規定に基づき、欠席する旨の届出がありましたので、出席者は3名です。

定数を満たしておりますので、令和4年第11回教育委員会定例会を開会いたします。

お諮りいたします。会議録署名委員は、島本町教育委員会会議規則第17条第2項の規定により、西尾教育委員に決定してよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

教育長

御異議がないようでございますので、会議録署名委員は、西尾教育委員に決定いたしました。よろしくお願いいたします。

それでは、第12号報告「令和4年度『全国学力・学習状況調査結果』の公表について」を議題といたします。事務局の説明を求めます。

教育推進課参事

それでは、第12号報告「令和4年度『全国学力・学習状況調査結果』の公表について」、御説明申し上げます。

それでは、5ページの資料「学力・学習状況調査の結果概要」の左側を御覧ください。

学力に係る調査は、小学校は国語、算数、理科、中学校は国語、数学、理科のそれぞれ3教科について実施されました。

今回の調査において、小学校の平均正答率は、国語では全国平均を1.4ポイント上回りました。算数でも5.8ポイント、理科も2.7ポイント、全国平均を上回る結果となりました。中学校の平均正答率については、国語では全国平均を5.0ポイント上回りました。数学で7.6ポイント、理科で4.7ポイント、全国平均を上回る結果となりました。中段の中学校対全国比のグラフですが、平成31年度の柱グラフが英語の正答率、令和4年度の柱グラフが理科の正答率を表しております。英語及び理科はそれぞれ3年に一度実施されるものです。令和2年度におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、調査の実施は中止となりました。

無回答率につきましては、中学校では、全ての教科区分で全国平均と比較して良い結果となりました。一方、小学校では、国語が全国平均と同数値、理科が上回っており、算数は全国平均より悪い結果とな

りました。

次に、同じ資料の（２）学習状況調査結果の概要の右枠中段にある「話し合い活動について」を御覧ください。話し合い活動を形式的に行うのではなく、実社会での課題解決に転用可能なものにするために育成すべき、批判的思考力の高まりを問う項目で、「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか。」という質問について、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と答えた児童生徒の割合を記載しております。小学校、中学校ごとの全国比を記載しておりますが、小中学校とも全国平均を上回り、特に中学校において、話し合う活動が増えた結果、自分の考えを深めようとしていることが見て取れます。これは、主体的・対話的で深い学びの授業を進めている中で、授業改善が進んでいるものとして見て取れます。

次に、学級活動につきましては、右枠内下段を御覧ください。

「学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか。」の質問項目では、小学校、中学校ともに全国平均を上回っております。他者意識を伴った表現力の育成とともに、コミュニケーションを大切にした学級づくりが進んでいることが伺えます。

そのほか、読書活動が好きかどうかや将来に夢や希望を持っているかの問いに対して、小学校、中学校ともに全国平均を上回っております。一方、授業でのICT機器の活用や自学自習について、特に小学校で全国平均を下回る結果となりました。今まで効果のあった取組を継続することはもちろん、児童・生徒が主体的に学ぶ力の育成に向けた取組を推進するとともに、教職員に対して発達段階に応じた効果的なICT機器の活用法を周知するなど、改善に努めてまいりたいと思います。

以上説明させていただいたことを、文章化し、まとめました資料3ページ、4ページを、地域・保護者への説明責任を果たすため、ホームページで、更に簡略化したものを広報誌で公開したいと思います。

以上、簡単ではございますが、「令和4年度『全国学力・学習状況調査結果』の公表について」の説明を終わらせていただきます。

教育長

ただいまの報告について、御質問、御意見等ございませんか。

- 教育委員 無回答というのは、どういう状況をいうのでしょうか。
- 教育推進課参事 無回答率というのは、設問に対して手を付けていない、記入した形跡が見られないものを指します。
- 教育委員 白紙の状態であるということですね。生徒・児童にとっては手が付けられないという内容であったと理解するということですね。ありがとうございます。
- 教育委員 話し合い活動と学級活動について、データを見ると非常にいい状況であるなと思いますので、これがどんどん伸びていくようであればよいと思います。
- 教育長 学級活動の基本と学力ってプラスするものだと思うので、要因があったなと思います。無回答率なんですけれども、自分の感想、意見を言うことに苦手意識を持っている子はまだいるようにも思います。書くということは各授業内容でも力を入れていて、ここのポイントになる全ての教科で、自己で活動するような意識を出しておるんですが、無回答率が下がることを祈っています。
- 教育委員 話し合い活動と学級活動がデータ上で上回っているということは、島本町の教育がステップアップする可能性があるなと見させていただきました。
- 教育委員 小学校のICT化について、娘が中学校でパソコンを使っておりますが、小学校でも使っているのでしょうか。
- 教育推進課参事 小学校におきましても、ICT機器をGIGAスクール構想に基づいて整備いたしております。インターネットに接続する調べ学習に伴って、例えば、友だちと意見交流、班の中で話し合い活動をして、まとまったことをみんなに発表する際に、事前でしたら模造紙等を書いておりましたものを、ICTタブレットを使って行っております。
- 教育長 以前だったら紙に書いていたものが、一目瞭然でぱっと表示されるような、各自の意見を一齐に前に展示できたり、低学年はどんな活動をしているかという、写真を撮ってそれを紹介する際等に使用しています。
- ほかにございませんか。
- (「なし」の声あり)
- 教育長 ないようでございますので、報告を承ったものといたします。

それでは、第13号報告「令和4年度小学生すくすくウォッチ（5・6年生）の結果について」を議題といたします。事務局の説明を求めます。

教育推進課参事

それでは、第13号報告「令和4年度小学生すくすくウォッチ（5・6年生）の結果について」、御説明申し上げます。

それでは、資料9ページ、令和4年度すくすくウォッチ結果概要を御覧ください。

昨年度に引き続き、大阪府の小学校5年生及び6年生を対象に「すくすくウォッチ」が実施されました。「すくすくウォッチ」は、小学生5年生において、国語、算数、理科の3教科について実施されました。国語で6.6ポイント、算数で6.8ポイント、理科で4.4ポイント、大阪府平均を上回る結果となりました。教科横断的問題「わくわく問題」においては、小学校5年生と6年生で実施され、5年生で7.0ポイント、6年生で3.6ポイント、大阪府平均を上回る結果となりました。

次に、成果といたしましては、アンケート<40番>の「その時間に学んだことについて、振り返りをしている」項目において、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と答えた児童の割合を記載しており、肯定的回答が5年生で6.4ポイント、6年生で13.5ポイント、大阪府平均を上回る結果となっております。また、アンケート<44番>の「自分の考えをノート等書いている」項目でも、肯定的回答が5年生で6.1ポイント、6年生で8.8ポイント、大阪府平均を上回る結果となりました。これは、児童の「学び方」について、その時間の授業における「めあて」を明確にし、そこから自分の考えを持って友だちと交流し、再度、個人で振り返るといった授業の構造化を推進してきた結果であると分析しております。

次に、課題といたしまして、アンケート番号<12番>の「自分と違う考え方の人と話しているとき、その人がどうしてそのように考えているかを分かろうとする」項目で大阪府平均より下回る結果となりました。また、学級の間関係について尋ねるアンケート番号<31番>、<33番>、<37番>、<38番>では、6年生で大阪府平均を下回る結果となりました。アンケート番号<48番>の「話し合

いをするとき、自分の意見と他の人の意見を比べている」項目については、大阪府平均をわずかに上回る結果でした。このことから、児童の学習意欲を重視した学習活動の改善を図るとともに、相手意識を伴う表現力の育成を図り、コミュニケーションを取ることで違いを認め合うことに重点を置き、日頃の授業を始め、課題解決のために主体的に考える場を多く設定する等、学習活動の改善を図ってまいります。

「すくすくウォッチ」の実施目的として、実施した児童全員に個人の結果を分析した「ウォッチシート（個人票）」を返却し、児童が自らの強みや弱み等を知り、強みを伸ばすことや課題を克服すること等、目標に向かって学習等に取り組めるようにすることがあります。各学校において、保護者とも連携しながら一人一人の子どもの指導・支援に生かしていきます。また、今後の方策として、習得知識よりも深い概念知識を得られるよう、単純な思考場面ではなく、日常生活などに関連した場面において思考力が発揮できるよう活用場面を設定していく必要があると考えます。

以上、簡単ではございますが、「令和4年度小学生すくすくウォッチ（5・6年生）の結果について」の説明を終わらせていただきます。

教育長

ただいまの報告について、御質問、御意見等ございませんか。

教育委員

先ほどの学習状況調査において学級活動が良くなっていたのに、小学校6年生で学級の人間関係がマイナスになっているというのは、どういうふうに考えればいいのでしょうか。

教育推進課長

大阪府平均から見て下回っている、ということになりますが、昨年度、今の6年生が5年生の時にもわくわく問題をやっていますが、本町的には全て改善されています。先ほどの全国調査では、「仲良くやっていますか」とか「話し合い活動ができていますか」というような、ざくつとした質問なんですけれども、我々は、仲良くなることではなくて、お互いの考えを認め合ったり、違いについてもそこから新しい考えを作り出すというような、その次のステップを踏まえて改善をさせていこう、というふうに取り組んでおります。まだ大阪府の平均から下がっていますが、昨年度と比べて伸びていますので、一定の改善はみられているかなと思います。

教育長

授業での総合的な学習の中で、一問一答ではない、友だちの良いと

ころをお互いに認め合って協力しないとできないような課題であるとか、自分たちで物事を決めるような、構成する力が付けばと思っております。担当の方が日常生活と関連させた知識と言っておりましたが、そのような他人構成の中で、知識をもって日常生活に活かされて、自分の生活と結び付けて考えられるようなものができたらいいなど考えております。

ほかにございませんか。

(「なし」の声あり)

教育長 ないようでございますので、報告を承ったものといたします。

それでは、第28号議案「島本町子ども・子育て会議委員の委嘱について」を議題とします。事務局の説明を求めます。

子育て支援課長 それでは、第28号議案「島本町子ども・子育て会議委員の委嘱について」、御説明申し上げます。

資料の13ページを御覧ください。

委嘱候補者は、名簿7番の服部行男（はっとり ゆきお）様でございます。

この度、連合島本地区連絡会から選出いただいております前任者の後任として御推薦をいただいたものでございます。

任期につきましては、前任者の残任期間である令和5年3月31日までとなっております。

委嘱候補者の服部氏におかれましては、現在、島本町教職員組合の執行委員長を務めておられます。

資料の15ページを御覧ください。

島本町子ども・子育て会議の概要をお示ししております。

以上、簡単ではございますが、説明を終わらせていただきます。

よろしく御審議いただき、御可決賜りますようお願い申し上げます。

教育長 これより本案に対する質疑を行います。

質問のある方は、挙手願います。

(「なし」の声あり)

教育長 ないようでございますので、質疑を終結いたします。

これより本案に対する討論を行います。

(「なし」の声あり)

教育長

ないようでございますので、討論を終結いたします。

それではお諮りします。本案は、原案のとおり可決することに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

教育長

御異議がないようでございますので、可決することに決しました。

それでは、以上をもちまして、令和4年第11回教育委員会定例会を閉会いたします。